



# Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS 仮想デバイス コンテキスト コマンド

この章では、Cisco Nexus 7000 シリーズ NX-OS Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) のコマンドについて説明します。

## allocate interface ethernet

イーサネット インターフェイスを VDC に割り当てるには、**allocate interface ethernet** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**allocate interface ethernet** *slot/port*

**allocate interface ethernet** *slot/port* [- *port*]

**allocate interface ethernet** *slot/port*, **ethernet** *slot1/port ...* [, **ethernet** *slot1/port*]

**no allocate interface ethernet** *slot/port*

**no allocate interface ethernet** *slot/port* [- *port*]

**no allocate interface ethernet** *slot/port*, **ethernet** *slot1/port ...* [, **ethernet** *slot1/port*]

構文の説明	<i>slot/port</i>	イーサネット インターフェイスのスロット番号およびポート番号を指定します。
デフォルト	なし	
コマンド モード	VDC コンフィギュレーション	
サポートされるユーザーロール	ネットワーク管理者	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	6.1(1)	<b>no</b> オプションが追加されました。
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

初期状態では、インターフェイスはすべてデフォルトの VDC に属しています。インターフェイスは、それぞれを個別に割り当てることができるほか、範囲を指定して割り当てることや、複数をまとめて割り当てすることもできます。

**show vdc membership** コマンドを使用すると、物理デバイス上の VDC 間におけるインターフェイスの現在の割り当て状況を表示できます。



## (注)

インターフェイスを別の VDC に割り当てると、そのインターフェイスに関する設定はすべて失われます。

インターフェイスを VDC から削除しデフォルトの VDC に戻すには、デフォルトの VDC に対して VDC コンフィギュレーション モードを開始し、そのインターフェイスをデフォルトの VDC に割り当てる必要があります。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例は、ある特定のイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are you
sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次の例は、同じモジュール上のある範囲に属するイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1 - 4
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are you
sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次の例は、同じモジュール上の複数のイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1, ethernet 2/3, ethernet 2/5
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are you
sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次の例は、イーサネット インターフェイスをデフォルトの VDC に移動する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc switch
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are you
sure you want to move the ports? [yes] yes
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc membership</b>	VDC インターフェイスのメンバーシップ情報を表示します。
<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。



# boot-order

デフォルト以外の VDC に対する起動順序の値を割り当てるには、**boot-order** コマンドを使用します。

**boot-order** *number*

構文の説明	<i>number</i>	起動順序番号を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 4 です。
-------	---------------	---------------------------------

デフォルト	1	
-------	---	--

コマンド モード	VDC コンフィギュレーション	
----------	-----------------	--

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者	
---------------	-----------	--

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.2(1)	このコマンドが追加されました。

**使用上のガイドライン**

このコマンドは、デフォルトの VDC（VDC 1）に限り使用できます。起動順序機能には、次の特性があります。

- 複数の VDC が同じ起動順序値を持つことができます。
- 最小の起動順序値を持つ VDC が最初に起動します。
- Cisco NX-OS ソフトウェアは、ある起動順序値を持つ VDC を起動する前に、その前の起動順序値を持つすべての VDC の起動を完了します。
- Cisco NX-OS ソフトウェアは、同じ起動順序値を持つ VDC を同時に起動します。
- 起動順序値を変更できるのはデフォルト以外の VDC だけで、デフォルトの VDC は変更できません。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

**例**

次の例は、ある特定のイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# boot-order 2
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc detail</code>	VDC に関する詳細情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# copy running-config startup-config vdc-all

スタートアップ コンフィギュレーションにすべての Virtual Device Context (VDC) の実行コンフィギュレーションをコピーするには、**show copy running-config startup-config vdc-all** コマンドを使用します。

## copy running-config startup-config vdc-all

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

なし

### コマンド モード

任意のコマンド モード

### サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

### コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

### 例

次の例は、物理デバイス上のすべての VDC に関する実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーする方法を示したものです。

```
switch# copy running-config startup-config vdc-all
[#####] 100%
```

# cpu-share

コンテンション期間中の CPU 時間を制御するには、**cpu-share** コマンドを使用します。

**cpu-share priority**

構文の説明	<i>priority</i>	コンテンション期間中の VDC 制御 CPU 時間の優先順位を指定します。指定できる範囲は 1 ~ 10 です。
デフォルト	5	
コマンドモード	グローバル コンフィギュレーション モード	
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	6.1(1)	このコマンドが追加されました。
使用上のガイドライン	テストに使用する VDC では、実稼動作業で使用する VDC よりも比較的小さい値にする必要があります。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。	
例	次に、VDC の CPU シェアを 10 に設定する例を示します。  <pre>switch(config)# vdc foo Note: Creating VDC, one moment please ... switch(config-vdc)# cpu-share 10 switch(config-vdc)#</pre>	
関連コマンド	コマンド	説明
	<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# ha-policy

VDC に対する High Availability (HA; ハイ アベイラビリティ) ポリシーを設定するには、**ha-policy** コマンドを使用します。

```
ha-policy {dual-sup {bringdown | restart | switchover} | single-sup {bringdown | reload | restart}}
```

## 構文の説明

<b>dual-sup</b>	デュアル スーパーバイザ モジュールを備えたデバイスに対する HA ポリシーを指定します。
<b>bringdown</b>	VDC を障害状態に移行します。障害状態から復旧するには、物理デバイスをリロードする必要があります。
<b>restart</b>	VDC を削除し、スタートアップ コンフィギュレーションを使用してその VDC を再作成します。
<b>switchover</b>	スーパーバイザ モジュールのスイッチオーバーを開始します。
<b>dual-sup</b>	デュアル スーパーバイザ モジュールを備えたデバイスに対する HA ポリシーを指定します。
<b>reload</b>	物理デバイスをリロードし、スタートアップ コンフィギュレーションを使用して VDC を作成します。

## デフォルト

デフォルトの VDC : **dual-sup** のデフォルトは **switchover** です。  
**single-sup** のデフォルトは **reload** です。

デフォルト以外の VDC : **dual-sup** のデフォルトは **switchover** です。  
**single-sup** のデフォルトは **restart** です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。  
デフォルトの VDC に対する HA ポリシーは変更できません。  
このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例は、VDC に対して HA ポリシーを指定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# ha-policy reset
```



## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc</code>	VDC インターフェイスのメンバーシップ情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource module-type

VDC に対するライン カード タイプのリソース制限を設定するには、**limit-resource module-type** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource module-type** [f1 | f2 | m1 | m1x1| m2x1]

**no limit-resource module-type** [f1 | f2| m1 | m1x1| m2x1]

## 構文の説明

<b>f1</b>	(任意) 該当の VDC で F1 タイプのライン カードをイネーブルにします。
<b>f2</b>	(任意) 該当の VDC で F2 タイプのライン カードをイネーブルにします。
<b>m1</b>	(任意) 該当の VDC で M1 タイプのライン カードをイネーブルにします。
<b>m1x1</b>	(任意) 該当の VDC で M1X1 タイプのライン カードをイネーブルにします。
<b>m2x1</b>	(任意) 該当の VDC で M2X1 タイプのライン カードをイネーブルにします。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
6.1(1)	構文の説明に <b>m2x1</b> キーワードが追加されました。
5.1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

デフォルトでは、M1 タイプおよび F1 タイプのライン カードが VDC でサポートされています。

VDC は、次のライン カード タイプのモードのみをサポートしています。

- **limit-resource module-type M1** (デフォルト) : このモジュールでは、VDC が M1 モジュールのみに制限されます。
- **limit-resource module-type F1** : このモジュールでは、VDC が F1 モジュールのみに制限されます。
- **no limit-resource module-type** : このモジュールでは、F1 モジュールと M1 モジュールを組み合わせることで VDC で使用できます。



### (注)

このコマンドでは、VDC リソース テンプレートをサポートしていません。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

**例**

次の例は、VDC で M2X1 タイプのライン カードをイネーブルにする方法を示しています。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource module-type m2x1
switch(config-vdc)#
```

次の例は、VDC のライン カードのタイプを設定する方法を示しています。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource module-type f1
This will cause all ports of unallowed types to be removed from this vdc. Continue? [yes]
switch(config-vdc)
```

次の例は、VDC のライン カードのタイプをデフォルトに戻す方法を示しています。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource module-type f1
This will cause all ports of unallowed types to be removed from this vdc. Continue? [yes]
switch(config-vdc)#
```

**関連コマンド**

コマンド	説明
<b>show vdc resource</b>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource m4route-mem

VDC または VDC リソース テンプレートに対する IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリのリソース制限を設定するには、**limit-resource m4route-mem** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource m4route-mem** [**minimum** *min-value*] **maximum** *max-value*

**no limit-resource m4route-mem**

## 構文の説明

<b>minimum</b>	(任意) VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv4 マルチキャスト ルート メモリの下限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 90 MB です。
<b>maximum</b>	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv4 マルチキャスト ルート メモリの上限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 90 MB で、下限値以上であることが必要です。

## デフォルト

デフォルトの VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 58 MB です。デフォルト以外の VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 8 MB です。

## コマンドモード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

IPv4 のマルチキャスト Routing Information Base (RIB; ルーティング情報ベース) は、共有メモリ内に存在します。4 GB のメモリを備えた物理デバイス上では、全 VDC の RIB に使用できる共有メモリの総容量は 256 MB です。4 MB の IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリには、それぞれ 16 のネクスト ホップを持つルートを約 11,000 件記録できます。



### (注)

VDC に対して IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリを予約する際は、使用可能な量を超える共有メモリを予約しないよう注意してください。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリの下限値を変更した場合、変更後の値を有効にするには、デバイスのリロードまたはスーパーバイザ モジュールのステートフルなスイッチオーバーを行う必要があります。



(注)

IPv4 マルチキャスト ルート メモリ リソースの上限および下限に対して設定できる値は 1 つだけです。下限を指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定され、上限は無視されます。上限だけを指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

**例**

次の例は、VDC に対する IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource m4route-mem minimum 8 maximum 64
```

次の例は、VDC に対する IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource m4route-mem
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource m4route-mem minimum 4 maximum 40
d
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv4 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource m4route-mem
```

**関連コマンド**

コマンド	説明
<b>show vdc resource</b>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>vdc resource template</b>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource m6route-mem

VDC または VDC リソース テンプレートに対する IPv6 マルチキャスト ルート マップ メモリのリソース制限を設定するには、**limit-resource u6route-mem** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource m6route-mem** [**minimum** *min-value*] **maximum** *max-value*

**no limit-resource m6route-mem**

## 構文の説明

<b>minimum</b>	(任意) VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv6 マルチキャスト ルート メモリの下限容量を MB 単位で指定します。有効な範囲は 1 ~ 20 です。
<b>maximum</b>	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv6 マルチキャスト ルート メモリの上限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 20 MB で、下限値以上であることが必要です。

## デフォルト

デフォルトの VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 8 MB です。  
デフォルト以外の VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 2 MB です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.1.(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

IPv6 のマルチキャスト RIB は、共有メモリ内に存在します。4 GB のメモリを備えた物理デバイス上では、全 VDC の RIB に使用できる共有メモリの総容量は、IPv4 マルチキャスト ルート メモリと IPv6 マルチキャスト ルート メモリのどちらに対しても 256 MB です。4 MB の IPv6 ルート マップ メモリには、それぞれ 16 のネクスト ホップを持つルートを約 11,000 件記録できます。



### (注)

VDC に対して IPv6 ルート マップ メモリを予約する際は、使用可能な量を超える共有メモリを予約しないよう注意してください。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。IPv6 マルチキャスト ルート マップ メモリの下限値を変更した場合、変更後の値を有効にするには、デバイスのリロードまたはスーパーバイザ モジュールのステートフルなスイッチオーバーを行う必要があります。



(注)

IPv6 マルチキャスト ルート メモリ リソースの上限および下限に対して設定できる値は 1 つだけです。下限を指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定され、上限は無視されます。上限だけを指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次の例は、VDC に対する IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource m6route-mem minimum 8 maximum 12
```

次の例は、VDC に対する IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource m6route-mem
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource m6route-mem minimum 4 maximum 16
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv6 マルチキャスト ルート メモリ の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource m6route-mem
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource monitor-session

VDC または VDC リソース テンプレート に対する スイッチド ポート アナライザ (SPAN) モニタ セッションのリソース制限を設定するには、**limit-resource monitor-session** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource monitor-session minimum *min-value* maximum {*max-value* | equal-to-min}**

**no limit-resource monitor-session**

## 構文の説明

<b>minimum</b>	VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	SPAN モニタ セッションの下限数を指定します。有効な範囲は 0 ~ 2 です。
<b>maximum</b>	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	SPAN モニタ セッションの上限数を指定します。有効な範囲は 0 ~ 2 です。
<b>equal-to-min</b>	上限値が必ず下限値に等しいことを指定します。

## デフォルト

デフォルトの下限値は 0 です。  
デフォルトの上限値は 2 です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。SPAN モニタ セッション リソースの下限値を変更すると、変更後の値が即座に反映されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、VDC に対する SPAN モニタ セッション リソースの下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource monitor-session minimum 1 maximum 2
```



次の例は、VDC に対する SPAN モニタ セッション リソースの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource monitor-session
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する SPAN モニタ セッション リソースの下限值および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 1
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する SPAN モニタ セッション リソースの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource monitor-session
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc resource [detail]</b>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<b>show vdc resource template</b>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource monitor-session-erspan-dst

VDC に対する Encapsulated Remote Switched Port Analyzer (ERSPAN) の宛先モニタ セッションのリソース制限を設定するには、**limit-resource monitor-session-erspan-dst** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**monitor-session-erspan-dst** [*minimum min-value* | *maximum max-value*]

**no monitor-session-erspan-dst** [*minimum min-value* | *maximum max-value*]

## 構文の説明

<b>minimum</b>	VDC 向けに予約する最小値を指定し、最小モニタ ERSPAN 宛先セッションを割り当てます。
<i>min-value</i>	ERSPAN の宛先モニタ セッションの最小数。範囲は 0 ～ 24 です。
<b>maximum</b>	VDC 向けに予約する最小値を指定し、最大モニタ ERSPAN 宛先セッションを割り当てます。
<i>max-value</i>	ERSPAN の宛先モニタ セッションの最大数。範囲は 0 ～ 24 です。

## デフォルト

デフォルトの下限值は 0 です。  
デフォルトの上限値は 24 です。

## コマンドモード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、VDC に対する ERSPAN の宛先モニタ セッションの下限值および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource monitor-session-erspan-dst minimum 5 maximum 15
switch(config-vdc)#
```

次の例は、VDC に対する ERSPAN の宛先モニタ セッションの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource monitor-session-erspan-dst minimum 5 maximum 15
switch(config-vdc)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc resource</b>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<b>limit-resource monitor-session</b>	VDC または VDC リソース テンプレートに対するスイッチドポートアナライザ (SPAN) のモニタ セッションのリソース制限を設定します。

# limit-resource port-channel

VDC または VDC リソース テンプレート に対するポート チャネルのリソース制限を設定するには、**limit-resource port-channel** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource port-channel minimum *min-value* maximum {*max-value* | equal-to-min}**

**no limit-resource monitor-session**

## 構文の説明

<b>minimum</b>	VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	ポート チャネルの下限数を指定します。有効な範囲は 0 ~ 768 です。
<b>maximum</b>	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	ポート チャネルの上限数を指定します。有効な範囲は 0 ~ 768 です。
<b>equal-to-min</b>	上限値が必ず下限値に等しいことを指定します。

## デフォルト

デフォルトの下限値は 0 です。  
デフォルトの上限値は 768 です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(2)	デフォルトの上限値が 192 から 768 に変更されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。ポート チャネル リソースの下限値を変更すると、変更後の値が即座に反映されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、VDC に対するポート チャネル リソースの下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource port-channel minimum 8 maximum 64
```

次の例は、VDC に対するポート チャネル リソースの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource port-channel
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対するポート チャネル リソースの下限值および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource port-channel minimum 4 maximum 128
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対するポート チャネル リソースの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource port-channel
```

#### 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc resource</b>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>vdc resource template</b>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource u4route-mem

VDC または VDC リソース テンプレートに対する IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリのリソース制限を設定するには、**limit-resource u4route-mem** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource u4route-mem** [**minimum** *min-value*] **maximum** *max-value*

**no limit-resource u4route-mem**

## 構文の説明

<b>minimum</b>	(任意) VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv4 ユニキャスト ルート メモリの下限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 250 MB です。
<b>maximum</b>	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv4 ユニキャスト ルート メモリの上限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 250 MB で、下限値以上であることが必要です。

## デフォルト

デフォルトの VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 96 MB です。デフォルト以外の VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 8 MB です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.1(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>minimum</b> キーワードがオプションになりました。</li> <li>デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 320 MB から 32 MB に変更されました。</li> <li>デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 320 MB から 8 MB に変更されました。</li> </ul>
4.0(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 256 MB から 320 MB に変更されました。</li> <li>デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 256 MB から 320 MB に変更されました。</li> </ul>
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

IPv4 のユニキャスト RIB は、共有メモリ内に存在します。4 GB のメモリを備えた物理デバイス上では、全 VDC の RIB に使用できる共有メモリの総容量は 256 MB です。16 MB の IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリには、それぞれ 16 のネクスト ホップを持つルートを約 11,000 件記録できます。



(注) VDC に対して IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリを予約するときは、利用可能な量を超える共有メモリを予約しないように注意する必要があります。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリの下限值を変更した場合、変更後の値を有効にするには、デバイスのリロードまたはスーパーバイザ モジュールのステートフルなスイッチオーバーを行う必要があります。



(注) IPv4 ユニキャスト ルート メモリ リソースの上限および下限に対して設定できる値は 1 つだけです。下限を指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定され、上限は無視されます。上限だけを指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、VDC に対する IPv4 ユニキャスト ルート メモリの下限值および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 64
```

次の例は、VDC に対する IPv4 ユニキャスト ルート メモリの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource u4route-mem
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv4 ユニキャスト ルート メモリの下限值および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource u4route-mem minimum 4 maximum 40
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv4 ユニキャスト ルート メモリの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource u4route-mem
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource u6route-mem

VDC または VDC リソース テンプレートに対する IPv6 ユニキャスト ルート マップ メモリのリソース制限を設定するには、**limit-resource u6route-mem** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource u6route-mem** [**minimum** *min-value*] **maximum** *max-value*

**no limit-resource u6route-mem**

## 構文の説明

<b>minimum</b>	(任意) VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv6 ルート メモリの下限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 100 MB です。
<b>maximum</b>	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv6 ルート メモリの上限容量を MB 単位で指定します。指定できる範囲は 1 ~ 100 MB で、下限値以上であることが必要です。

## デフォルト

デフォルトの VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 24 MB です。デフォルト以外の VDC では、デフォルトの下限値と上限値は 4 MB です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.1(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>minimum</b> キーワードがオプションになりました。</li> <li>デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 192 MB から 16 MB に変更されました。</li> <li>デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 192 MB から 4 MB に変更されました。</li> </ul>
4.0(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルトの VDC に対するデフォルトの上限値が 256 MB から 192 MB に変更されました。</li> <li>デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの上限値が 256 MB から 192 MB に変更されました。</li> </ul>
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

IPv6 のユニキャスト RIB は、共有メモリ内に存在します。4 GB のメモリを備えた物理デバイス上では、全 VDC の RIB に使用できる共有メモリの総容量は、IPv4 マルチキャスト ルート メモリと IPv6 マルチキャスト ルート メモリのどちらに対しても 256 MB です。16 MB の IPv6 ルート マップ メモリには、それぞれ 16 のネクスト ホップを持つルートを約 11,000 件記録できます。





(注) VDC に対して IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリを予約するときは、利用可能な量を超える共有メモリを予約しないように注意する必要があります。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。IPv6 ユニキャスト ルート マップ メモリの下限值を変更した場合、変更後の値を有効にするには、デバイスのリロードまたはスーパーバイザ モジュールのステートフルなスイッチオーバーを行う必要があります。



(注) IPv6 ユニキャスト ルート メモリ リソースの上限および下限に対して設定できる値は 1 つだけです。下限を指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定され、上限は無視されます。上限だけを指定した場合、上限および下限の両方に対してその値が設定されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、VDC に対する IPv6 ユニキャスト ルート メモリの下限值および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource u6route-mem minimum 8 maximum 24
```

次の例は、VDC に対する IPv6 ユニキャスト ルート メモリの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource u6route-mem
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv6 ユニキャスト ルート メモリの下限值および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 32
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する IPv6 ユニキャスト ルート メモリの下限值および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource u6route-mem
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource vlan

VDC または VDC リソース テンプレートに対する VLAN のリソース制限を設定するには、**limit-resource vlan** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource vlan minimum *min-value* maximum {*max-value* | equal-to-min}**

**no limit-resource vlan**

## 構文の説明

<b>minimum</b>	VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	VLAN の下限数を指定します。有効な範囲は 16 ~ 4094 です。
<b>maximum</b>	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	VLAN の上限数を指定します。有効な範囲は 16 ~ 4094 です。
<b>equal-to-min</b>	上限値が必ず下限値に等しいことを指定します。

## デフォルト

デフォルトの下限値は 16 です。  
デフォルトの上限値は 4094 です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。  
Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。VLAN の下限値を変更すると、変更後の値が即座に反映されます。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、VDC に対する VLAN の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource vlan minimum 32 maximum 2056
```

次の例は、VDC に対する VLAN の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource vlan
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する VLAN の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource vlan minimum 24 maximum 3000
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する VLAN の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource vlan
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc resource</b>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>vdc resource template</b>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource vrf

VDC または VDC リソース テンプレートに対する VRF インスタンスのリソース制限を設定するには、**limit-resource vrf** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource vrf minimum *min-value* maximum {*max-value* | equal-to-min}**

**no limit-resource vrf**

## 構文の説明

<b>minimum</b>	VDC に対して予約するリソースの下限値を指定します。
<i>min-value</i>	VRF の下限数を指定します。範囲は、2 ~ 1000 です。
<b>maximum</b>	使用可能なリソースの上限値を指定します。
<i>max-value</i>	VRF の上限数を指定します。範囲は、2 ~ 1000 です。
<b>equal-to-min</b>	上限値が必ず下限値に等しいことを指定します。

## デフォルト

デフォルトの下限値は 16 です。  
デフォルトの上限値は 1000 です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)	下限値および上限値が変更されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

Cisco NX-OS ソフトウェアでは、下限値に対応する分のリソースが予約されます。VRF の下限値を変更すると、変更後の値が即座に反映されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、VDC に対する VRF の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource vrf minimum 32 maximum 1000
```

次の例は、VDC に対する VRF の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource vrf
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する VRF の下限値および上限値を設定する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource vrf minimum 64 maximum 1000
```

次の例は、VDC リソース テンプレートに対する VRF の下限値および上限値をデフォルト値に戻す方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource vrf
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc resource</b>	VDC のリソース制限に関する情報を表示します。
<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<b>vdc resource template</b>	VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# reload vdc

デフォルト以外の VDC をリロードするには、**reload vdc** コマンドを使用します。

## reload vdc

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

なし

### コマンドモード

デフォルト以外の VDC における任意のコマンドモード

### サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
VDC 管理者

### コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

**reload vdc** コマンドは、デフォルト以外の VDC に限り使用できます。



(注)

デフォルトの VDC をリロードするには、**reload** コマンドを使用します。ただし、このコマンドを使用すると、デフォルト以外の VDC もリロードされます。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。



注意

VDC をリロードすると、この VDC 上のすべてのトラフィックが中断されます。

### 例

次の例は、デフォルト以外の VDC をリロードする方法を示したものです。

```
switch-TestVDC# reload vdc
```

### 関連コマンド

コマンド	説明
reload	Cisco NX-OS デバイスをリロードします。

# show mac vdc

特定の VDC の MAC アドレスを表示するには、**show mac vdc** コマンドを使用します。

```
show mac vdc vdc-id
```

構文の説明	<i>vdc-id</i>	VDC ID です。指定できる範囲は 1 ~ 4 です。
デフォルト	なし	
コマンド モード	任意のコマンド モード	
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ	
コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.2(1)	このコマンドが追加されました。
使用上のガイドライン	このコマンドには、ライセンスは必要ありません。	
例	次に、特定の VDC の MAC アドレスを表示する例を示します。  switch# <b>show mac vdc 1</b> vdc id = 1, management port mac address = f8:66:f2:09:f2:e8 switch#	
関連コマンド	コマンド	説明
	<b>show vdc</b>	VDC 情報を表示します。
	<b>show vdc resource</b>	VDC のリソース情報を表示します。

# show resource

VDC に対するリソースの使用状況を表示するには、**show resource** コマンドを使用します。

**show resource** [monitor-sessions | port-channel | u4route-mem | u6route-mem | vlan | vrf]

## 構文の説明

<b>monitor-sessions</b>	(任意) モニタセッションリソースの使用状況を表示します。
<b>port-channel</b>	(任意) ポートチャンネルリソースの使用状況を表示します。
<b>u4route-mem</b>	(任意) IPv4 ユニキャスト ルート マップ メモリ リソースの使用状況を表示します。
<b>u6route-mem</b>	(任意) IPv6 ユニキャスト ルート マップ メモリ リソースの使用状況を表示します。
<b>vlan</b>	(任意) VLAN のリソース情報だけを表示します。
<b>vrf</b>	(任意) VRF のリソース情報のみを表示します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワークオペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、VDC でのリソースの使用状況を表示する方法を示したものです。

```
switch# show resource
```

Resource	Min	Max	Used	Unused	Avail
port-channel	0	192	4	0	188
monitor-session	0	2	2	0	0
vlan	16	4094	12	4	4082
u6route-mem	16	256	16	0	232
u4route-mem	32	256	32	0	208
vrf	16	8192	2	14	8158



# show running-config vdc

デフォルトの VDC の実行コンフィギュレーションでの VDC 情報を表示するには、**show running-config vdc** コマンドを使用します。

**show running-config vdc**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

**例**

次の例は、実行コンフィギュレーションでの VDC 情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show running-config vdc
version 4.0(1)
vdc switch id 1
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 32 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 16 maximum 256
vdc Payroll id 2
  allocate interface Ethernet2/47
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc Engineering id 3
  allocate interface Ethernet2/46
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc resource template MyTemplate
```

# show running-config vdc-all

すべての VDC に関する実行コンフィギュレーションを表示するには、**show running-config vdc-all** コマンドを使用します。

**show running-config vdc-all [all]**

構文の説明	<b>all</b>	(任意) 実行コンフィギュレーションでの VDC のデフォルト設定情報を表示します。
デフォルト	なし	
コマンド モード	任意のコマンド モード	
サポートされるユーザーロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ	
コマンド履歴	<b>リリース</b> 4.0(1)	<b>変更内容</b> このコマンドが追加されました。
使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。	

## ■ show running-config vdc-all

## 例

次の例は、すべての VDC に関する実行コンフィギュレーションを表示する方法を示したものです。

```
switch# show running-config vdc-all
!Running config for vdc: switch

switchto vdc switch
version 4.0(1)
snmp-server enable traps entity
power redundancy-mode combined force
feature tacacs+
feature pbr
feature private-vlan
feature interface-vlan
feature dot1x
feature lacp
feature glbp
feature dhcp
feature eou
feature tunnel
feature cts
logging level glbp 6
role name MyRole
username adminbackup password 5 $1$0ip/C5Ci$oOdx7oJS1BCFpNRmQK4na. role network
-operator
username admin password 5 $1$x.9srJIq$JvKISFQ1sxR4oi44YanxJ0 role network-admin
username User1 password 5 $1$Dm4XUUyR$V1/3B25/84g3YRkOt3Rj50 role network-opera
tor
telnet server enable
ssh key rsa 768 force
kernel core target 0.0.0.0
kernel core limit 1
aaa group server radius aaa-private-sg
    use-vrf management
vlan dot1Q tag native
system default switchport
no system default switchport shutdown
snmp-server user User1 auth md5 0xbc9d5254b8aedec4747ad156d8726ae0 priv 0xbc9d52
54b8aedec4747ad156d8726ae0 localizedkey engineID 128:0:0:9:3:0:24:186:216:63:188
snmp-server user admin auth md5 0xbc9d5254b8aedec4747ad156d8726ae0 priv 0xbc9d52
54b8aedec4747ad156d8726ae0 localizedkey engineID 128:0:0:9:3:0:24:186:216:63:188
snmp-server enable traps license
vrf context management
    ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging level sysmgr 1
logging server 172.28.254.254
vdc switch id 1
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
    limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
    limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
    limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
    limit-resource u4route-mem minimum 32 maximum 256
    limit-resource u6route-mem minimum 16 maximum 256
vdc Payroll id 2
    allocate interface Ethernet2/47
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
    limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
    limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
    limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
    limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
    limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc Engineering id 3
    allocate interface Ethernet2/46
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
```

```
limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
limit-resource vrf minimum 16 maximum 1000
limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc resource template MyTemplate

interface Vlan1

interface Ethernet2/1
 shutdown
 switchport
 switchport monitor
 ip access-group markin in
 ip dhcp snooping limit rate 80
 ip arp inspection limit rate 300 burst interval 5

interface Ethernet2/2
 shutdown
 no switchport

interface Ethernet2/2.1
 shutdown

interface Ethernet2/3
 no cdp enable
 shutdown
 storm-control broadcast level 20
 storm-control unicast level 20
 switchport
 dot1x mac-auth-bypass

....

interface mgmt0
 ip address 172.28.231.193/23

line console
 speed 115200
 logging level cdp 6
 event manager applet x
 monitor session 1
 no shut
 monitor session 2
 no shut
 source interface Ethernet2/2 both
 source interface Ethernet2/5 both
 destination interface Ethernet2/1
 destination interface Ethernet2/3
 filter vlan 50
 monitor session 3
 no shut
 logging level dhcp_snoop 6
 logging level eth_port_channel 6
 logging ip access-list cache entries 8000
 logging ip access-list cache interval 300
 logging ip access-list cache threshold 0
 acllog match-log-level 6

!Running config for vdc: Payroll

switchto vdc Payroll
im_verify_ifindex failed for 0x5000000
```

## ■ show running-config vdc-all

```
status: 0x411a0000 - shared pss not opened
if_info_status: 0x0
version 4.0(1)
username admin password 5 $1$f89fb1AG$TK6vd.TAq0rp9Gwzc7j6y0 role network-admi
telnet server enable
ssh key rsa 768 force
aaa group server radius aaa-private-sg
    use-vrf management
snmp-server user admin network-admin auth md5 0xddf68fa88ad2a5ea0818856db35fa9f
    priv 0xddf68fa88ad2a5ea0818856db35fa9fb localizedkey
vrf context management
    ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging server 172.28.254.254

interface Ethernet2/47
logging ip access-list cache entries 8000
logging ip access-list cache interval 300
logging ip access-list cache threshold 0
accllog match-log-level 6

!Running config for vdc: Engineering

switchto vdc Engineering
im_verify_ifindex failed for 0x5000000
status: 0x411a0000 - shared pss not opened
if_info_status: 0x0
version 4.0(1)
username admin password 5 $1$pPfrW5.g$rciQSDOB/A/c0N8eXf1081 role network-admi
telnet server enable
ssh key rsa 768 force
aaa group server radius aaa-private-sg
    use-vrf management
snmp-server user admin network-admin auth md5 0x67568a735d6alf7e4833fd0de8c196f
    priv 0x67568a735d6alf7e4833fd0de8c196fb localizedkey
vrf context management
    ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging server 172.28.254.254

interface Ethernet2/46
logging ip access-list cache entries 8000
logging ip access-list cache interval 300
logging ip access-list cache threshold 0
accllog match-log-level 6
```

# show startup-config vdc-all

スタートアップ コンフィギュレーションにあるすべての VDC に関するコンフィギュレーション情報を表示するには、**show startup-config vdc-all** コマンドを使用します。

**show startup-config vdc-all**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、スタートアップ コンフィギュレーションにおけるすべての VDC に関する情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show startup-config vdc-all
```

# show vdc

VDC 情報を表示するには、**show vdc** コマンドを使用します。

**show vdc** [*vdc-name*] [*detail*]

構文の説明	<i>vdc-name</i>	(任意) VDC の名前を指定します。
	<b>detail</b>	(任意) VDC に関する詳細情報を表示します。

デフォルト なし

コマンドモード 任意のコマンドモード

サポートされるユーザロール  
 ネットワーク管理者  
 ネットワーク オペレータ  
 VDC 管理者  
 VDC オペレータ

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

**使用上のガイドライン** デフォルトの VDC の場合、このコマンドを実行すると、物理デバイス上のすべての VDC に関する情報を表示できます。デフォルト以外の VDC の場合、このコマンドを実行すると、現在の VDC のみに関する情報を表示できます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

**例** 次の例は、デフォルトの VDC において VDC のサマリー情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show vdc
```

```
vdc_id  vdc_name                state                mac
-----  -
1       switch                       active               00:18:ba:d8:3f:fd
2       Payroll                      active               00:18:ba:d8:3f:fe
3       MyVDC                        active               00:18:ba:d8:3f:ff
```



次の例は、デフォルトの VDC において VDC の詳細情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show vdc detail
vdc id: 1
vdc name: switch
vdc state: active
vdc mac address: 00:22:55:79:a4:c1
vdc ha policy: RELOAD
vdc dual-sup ha policy: SWITCHOVER
vdc boot Order: 1
vdc create time: Thu May 14 08:14:39 2009
vdc restart count: 0
```

```
vdc id: 2
vdc name: payroll
vdc state: active
vdc mac address: 00:22:55:79:a4:c2
vdc ha policy: RESTART
vdc dual-sup ha policy: SWITCHOVER
vdc boot Order: 1
vdc create time: Thu May 14 08:15:22 2009
vdc restart count: 0
```

```
vdc id: 3
vdc name: test
vdc state: active
vdc mac address: 00:22:55:79:a4:c3
vdc ha policy: RESTART
vdc dual-sup ha policy: SWITCHOVER
vdc boot Order: 1
vdc create time: Thu May 14 08:15:29 2009
vdc restart count: 0
```

次の例は、デフォルト以外の VDC で VDC のサマリー情報を表示する方法を示したものです。

```
switch-Payroll# show vdc Payroll
```

vdc_id	vdc_name	state	mac
-----	-----	-----	-----
2	Payroll	active	00:18:ba:d8:3f:fe

次の例は、デフォルト以外の VDC で VDC の詳細情報を表示する方法を示したものです。

```
switch-Payroll# show vdc Payroll detail
vdc id: 2
vdc name: payroll
vdc state: active
vdc mac address: 00:22:55:79:a4:c2
vdc ha policy: RESTART
vdc dual-sup ha policy: SWITCHOVER
vdc boot Order: 1
vdc create time: Thu May 14 08:15:22 2009
vdc restart count: 0
```

# show vdc current-vdc

現在の VDC の ID 情報を表示するには、**show vdc current-vdc** コマンドを使用します。

## show vdc current-vdc

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

なし

### コマンドモード

任意のコマンドモード

### サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

### コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

このコマンドは任意の VDC で使用できます。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

### 例

次の例は、現在の VDC の識別情報を表示する方法を示したものです。

```
switch-Payroll# show vdc current-vdc  
Current vdc is 2 - Payroll
```

# show vdc membership

VDC のインターフェイス メンバーシップ情報を表示するには、**show vdc membership** コマンドを使用します。

```
show vdc membership [status]
```

構文の説明	<b>status</b> (任意) インターフェイスに関するステータス情報を表示します。				
デフォルト	なし				
コマンド モード	任意のコマンド モード				
サポートされるユーザーロール	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ VDC 管理者 VDC オペレータ				
コマンド履歴	<table><thead><tr><th>リリース</th><th>変更内容</th></tr></thead><tbody><tr><td>4.0(1)</td><td>このコマンドが追加されました。</td></tr></tbody></table>	リリース	変更内容	4.0(1)	このコマンドが追加されました。
リリース	変更内容				
4.0(1)	このコマンドが追加されました。				
使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC に限り使用できます。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。				

## ■ show vdc membership

## 例

次の例は、デフォルトの VDC でのインターフェイス メンバーシップ情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show vdc membership

vdc_id: 1 vdc_name: switch interfaces:
Ethernet2/1      Ethernet2/2      Ethernet2/3
Ethernet2/4      Ethernet2/5      Ethernet2/6
Ethernet2/7      Ethernet2/8      Ethernet2/9
Ethernet2/10     Ethernet2/11     Ethernet2/12
Ethernet2/13     Ethernet2/14     Ethernet2/15
Ethernet2/16     Ethernet2/17     Ethernet2/18
Ethernet2/19     Ethernet2/20     Ethernet2/21
Ethernet2/22     Ethernet2/23     Ethernet2/24
Ethernet2/25     Ethernet2/26     Ethernet2/27
Ethernet2/28     Ethernet2/29     Ethernet2/30
Ethernet2/31     Ethernet2/32     Ethernet2/33
Ethernet2/34     Ethernet2/35     Ethernet2/36
Ethernet2/37     Ethernet2/38     Ethernet2/39
Ethernet2/40     Ethernet2/41     Ethernet2/42
Ethernet2/43     Ethernet2/44     Ethernet2/45
Ethernet2/48

vdc_id: 2 vdc_name: Payroll interfaces:
Ethernet2/47

vdc_id: 3 vdc_name: MyVDC interfaces:
Ethernet2/46
```

次の例は、デフォルト以外の VDC でインターフェイス メンバーシップ情報を表示する方法を示したものです。

```
switch-Payroll# show vdc membership

vdc_id: 2 vdc_name: Payroll interfaces:
Ethernet2/47
```

次の例は、デフォルトの VDC でのインターフェイス ステータス情報を表示する方法を示したものです。

```
switch# show vdc membership status

vdc_id: 1 vdc_name: switch interfaces:
Port      Status
-----
Eth2/1    OK
Eth2/2    OK
Eth2/3    OK
Eth2/4    OK
Eth2/5    OK
Eth2/6    OK
Eth2/7    OK
Eth2/8    OK
Eth2/9    OK
Eth2/10   OK
...
```

# show vdc resource

VDC のリソース情報を表示するには、**show vdc resource** コマンドを使用します。

**show vdc resource** [**monitor-session** | **port-channel** | **u4route-mem** | **vlan** | **vrf**] [**detail**]

構文の説明	
<b>monitor-session</b>	(任意) SPAN モニタセッションのリソースだけを表示します。
<b>port-channel</b>	(任意) ポート チャネルのリソース情報だけを表示します。
<b>u4route-mem</b>	(任意) IPv4 ユニキャスト ルート マップのリソース情報だけを表示します。
<b>u6route-mem</b>	(任意) IPv6 ユニキャスト ルート マップのリソース情報だけを表示します。
<b>vlan</b>	(任意) VLAN のリソース情報だけを表示します。
<b>vrf</b>	(任意) VRF のリソース情報のみを表示します。
<b>detail</b>	(任意) 詳細情報を表示します。

**デフォルト** なし

**コマンドモード** 任意のコマンドモード

**サポートされるユーザーロール** ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

**例** 次の例は、VDC のリソースに関するサマリー情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource

port-channel          0 used          0 unused        192 free         192 total
monitor-session       0 used          0 unused         2 free           2 total
vlan                   14 used         34 unused       16370 free       16384 total
u4route-mem           48 used         0 unused         208 free         256 total
vrf                    6 used          42 unused       8186 free        8192 total
```

## show vdc resource

次の例は、VDC のリソースに関する詳細情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource detail
```

```

port-channel          0 used          0 unused          192 free          192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch          0      192         0         0         192
Payroll         0      192         0         0         192
MyVDC           0      192         0         0         192

monitor-session      0 used          0 unused           2 free           2 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch          0         2         0         0         2
Payroll         0         2         0         0         2
MyVDC           0         2         0         0         2

vlan                  14 used          34 unused        16370 free        16384 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch          16      4094         10         6         4084
Payroll         16      4094          2         14         4092
MyVDC           16      4094          2         14         4092

u4route-mem          48 used          0 unused          208 free          256 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch          32      256         32         0         208
Payroll          8      256          8         0         208
MyVDC            8      256          8         0         208

vrf                   6 used          42 unused        8186 free        8192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch          16      8192          2         14         8158
Payroll         16      8192          2         14         8158
MyVDC           16      8192          2         14         8158

```

次の例は、VDC のポート チャネル リソースに関するサマリー情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource port-channel
```

```

port-channel          0 used          0 unused          192 free          192 total

```

次の例は、VDC のポート チャネル リソースに関する詳細情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource port-channel detail
```

```

port-channel          0 used          0 unused          192 free          192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch          0      192         0         0         192
Payroll         0      192         0         0         192
MyVDC           0      192         0         0         192

```

# show vdc resource template

VDC のリソース テンプレート情報を表示するには、**show vdc resource template** コマンドを使用します。

```
show vdc resource template [vdc-template-name]
```

## 構文の説明

*vdc-template-name* (任意) VDC リソース テンプレートの名前を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザーロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## ■ show vdc resource template

**例**

次の例は、すべての VDC リソース テンプレートに関するサマリー情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource template

MyTemplate
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel        8             64

global-default
-----
Resource           Min           Max
-----
u4route-mem        32            256

vdc-default
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel        0             192
monitor-session     0              2
vlan                 16            4094
u4route-mem         8             256
vrf                  16            8192
```

次の例は、特定の VDC リソース テンプレートに関するサマリー情報の表示方法を示したものです。

```
switch# show vdc resource template MyTemplate

MyTemplate
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel        8             64
```



次の例は、VDC のリソースに関する詳細情報の表示方法を示したものです。

switch# show vdc resource detail

```

port-channel          0 used          0 unused          192 free          192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch      0      192      0          0          192
Payroll     0      192      0          0          192
MyVDC       0      192      0          0          192

monitor-session      0 used          0 unused          2 free          2 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch      0          2          0          0          2
Payroll     0          2          0          0          2
MyVDC       0          2          0          0          2

vlan                  14 used          34 unused          16370 free          16384 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch      16      4094      10          6          4084
Payroll     16      4094      2          14          4092
MyVDC       16      4094      2          14          4092

u4route-mem          48 used          0 unused          208 free          256 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch      32      256      32          0          208
Payroll     8        256      8          0          208
MyVDC       8        256      8          0          208

vrf                    6 used          42 unused          8186 free          8192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch      16      8192      2          14          8158
Payroll     16      8192      2          14          8158
MyVDC       16      8192      2          14          8158

```

# show vdc shared membership

VDC 上の共有インターフェイスを表示するには、**show vdc shared membership** コマンドを使用します。

## show vdc shared membership

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

なし

### コマンドモード

任意のコマンドモード

### サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

### コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

### 例

次の例は、VDC 上の共有インターフェイスを表示する方法を示しています。

```
switch# show vdc shared membership

vdc_id: 1 vdc_name: PE3_1 interfaces:

vdc_id: 2 vdc_name: P2 interfaces:

vdc_id: 3 vdc_name: CE3_1 interfaces:

vdc_id: 4 vdc_name: test-vdc interfaces:

switch#
```

### 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc fcoe-vlan-range</b>	VDC の FCoE VLAN 範囲を表示します。

# switchback

デフォルト以外の VDC からデフォルトの VDC にスイッチバックするには、**switchback** コマンドを使用します。

## switchback

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

なし

### コマンド モード

任意のコマンド モード

### サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ

### コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

### 例

次の例は、デフォルトの VDC にスイッチバックする方法を示したものです。

```
switch-MyVDC# switchback
switch(config)#
```

### 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show current vdc</b>	現在の VDC に関する情報を表示します。
<b>switchto vdc</b>	デフォルト以外の VDC に切り替えます。

# switchto vdc

デフォルトの VDC から別の VDC に切り替える場合は、**switchto vdc** コマンドを使用します。

**switchto vdc** *vdc-name*

<b>構文の説明</b>	<i>vdc-name</i>	VDC の名前を指定します。
--------------	-----------------	----------------

<b>デフォルト</b>	なし
--------------	----

<b>コマンド モード</b>	任意のコマンド モード
-----------------	-------------

<b>サポートされるユーザロール</b>	ネットワーク管理者 ネットワーク オペレータ
----------------------	---------------------------

<b>コマンド履歴</b>	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

<b>使用上のガイドライン</b>	<p>このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) からのみ使用できます。</p> <p>デフォルトの VDC に戻るには、EXEC モードから <b>exit</b> を実行するか、または <b>switchback</b> コマンドを使用します。</p> <p>このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。</p>
-------------------	---

<b>例</b>	<p>次の例は、ある VDC に切り替える方法を示したものです。</p> <pre>switch# switchto vdc MyDevice TAC support: http://www.cisco.com/tac Copyright (c) 2002-2008, Cisco Systems, Inc. All rights reserved. The copyrights to certain works contained in this software are owned by other third parties and used and distributed under license. Certain components of this software are licensed under the GNU General Public License (GPL) version 2.0 or the GNU Lesser General Public License (LGPL) Version 2.1. A copy of each such license is available at http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php and http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php switch-MyDevice#</pre>
----------	--

<b>関連コマンド</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>コマンド</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>show current vdc</b></td> <td>現在の VDC に関する情報を表示します。</td> </tr> <tr> <td><b>switchback</b></td> <td>デフォルトの VDC に戻ります。</td> </tr> </tbody> </table>	コマンド	説明	<b>show current vdc</b>	現在の VDC に関する情報を表示します。	<b>switchback</b>	デフォルトの VDC に戻ります。
コマンド	説明						
<b>show current vdc</b>	現在の VDC に関する情報を表示します。						
<b>switchback</b>	デフォルトの VDC に戻ります。						

# system admin-vdc migrate

デフォルトの VDC から新しい VDC に任意のローカル設定をコピーするために、すべてのスイッチ向け設定で使用するデフォルトの VDC を設定するには、**system admin-vdc migrate** コマンドを使用します。

```
system admin-vdc migrate vdc
```

```
no system admin-vdc
```

## 構文の説明

*vdc* 新しい VDC を指定します。

## デフォルト

ディセーブル

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者  
ネットワーク オペレータ  
VDC 管理者  
VDC オペレータ

## コマンド履歴

リリース	変更内容
6.1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、デフォルトの VDC から新しい VDC に任意のローカル設定をコピーするために、すべてのスイッチ向け設定で使用するデフォルトの VDC を設定する方法を示しています。

```
switch(config)# system admin-vdc migrate vdc2
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc</b>	デフォルト VDC がイーサネット モードまたは Admin の VDC モードのどちらに設定されているかを表示します。

# template

VDC リソース テンプレートを VDC に適用するには、**template** コマンドを使用します。

**template** *vdc-template-name*

構文の説明	<i>vdc-template-name</i>	VDC リソース テンプレートの名前を指定します。
-------	--------------------------	---------------------------

デフォルト	なし
-------	----

コマンド モード	VDC コンフィギュレーション
----------	-----------------

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者
---------------	-----------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC（VDC 1）に限り使用できます。 このコマンドには、ライセンスは必要ありません。
------------	--

例	次の例は、VDC にリソース テンプレートを適用する方法を示したものです。
---	---------------------------------------

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# template MyTemplate
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<b>show vdc</b>	VDC インターフェイスのメンバーシップ情報を表示します。
	<b>vdc</b>	VDC を作成または指定し、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# vdc

VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始するには、**vdc** コマンドを使用します。VDC を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
vdc vdc-name [ha-policy {dual-sup {bringdown | restart | switchover} [single-sup {bringdown | reload | restart}] | single-sup {bringdown | reload | restart} [dual-sup {bringdown | restart | switchover}]]] [id vdc-id] [template vdc-template-name] [type storage]
```

```
no vdc vdc-name
```

## 構文の説明

<b>vdc-name</b>	VDC の名前を指定します。
<b>ha-policy</b>	(任意) 回復不能なエラーが発生した場合の VDC に対する HA ポリシーを指定します。デフォルトは <b>restart</b> です。
<b>dual-sup</b>	デュアル スーパーバイザ モジュールを備えたデバイスに対する HA ポリシーを指定します。
<b>bringdown</b>	VDC を障害状態に移行します。障害状態から復旧するには、物理デバイスをリロードする必要があります。
<b>restart</b>	VDC を削除し、スタートアップ コンフィギュレーションを使用してその VDC を再作成します。
<b>switchover</b>	スーパーバイザ モジュールのスイッチオーバーを開始します。
<b>single-sup</b>	単独のスーパーバイザ モジュールを搭載したデバイスに対して HA ポリシーを指定します。
<b>reload</b>	物理デバイスをリロードし、スタートアップ コンフィギュレーションを使用して VDC を作成します。
<b>id vdc-id</b>	(任意) VDC ID を指定します。デフォルトは、使用可能な最初の番号です。
<b>template vdc-template-name</b>	(任意) VDC リソース テンプレートを指定します。デフォルトは、デフォルトの VDC リソース テンプレートです。
<b>type</b>	(任意) サービスの特別なセットを備えた VDC を作成します。
<b>storage</b>	(任意) VDC をストレージ専用で使用することを指定します。

## デフォルト

デフォルトの VDC に対するデフォルトの HA ポリシー：**dual-sup** のデフォルトは **switchover** です。  
**single-sup** のデフォルトは **reload** です。

デフォルト以外の VDC に対するデフォルトの HA ポリシー：**dual-sup** のデフォルトは **switchover** です。  
**single-sup** のデフォルトは **restart** です。

デフォルトの VDC ID が最初に使用可能になります。  
デフォルトの VDC リソース テンプレートがデフォルトのテンプレートです。  
デフォルトのスイッチオーバー ポリシーは、**bringdown** です。

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

## サポートされるユーザーロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)	<b>type</b> および <b>storage</b> の各キーワードが追加されました。
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) に限り使用できます。

リリース 5.2(1) 以降では、VDC タイプのストレージを使用すると Cisco NX-OS Nexus 7000 シリーズスイッチで Fibre Channel over Ethernet (FCoE) を実行できます。VDC タイプのストレージをデフォルトの VDC にすることはできません。また、VDC タイプのストレージにすることができる VDC は 1 つのみです。デバイス上に VDC タイプのストレージを 2 つ設定することはできません。ストレージ VLAN として割り当てることができるのは FCoE VLAN のみです。FCoE の詳細については、『*Cisco NX-OS FCoE Configuration Guide for Cisco Nexus 7000 and Cisco MDS 9500*』を参照してください。

VDC を作成すると、Cisco NX-OS ソフトウェアにより、その VDC に対して内部リソースが割り当てられます。VDC に対して要求した内部リソースの量によっては、このプロセスが完了するまでに数分かかる場合があります。

VDC を削除すると、Cisco NX-OS ソフトウェアによりそのインターフェイス設定が削除され、そのインターフェイスはデフォルトの VDC に移動します。

このコマンドを使用してデフォルト以外の VDC を作成および操作するためには、Advanced Services ライセンスが必要です。ただし、デフォルトの VDC を操作するには、ライセンスは不要です。

## 例

次の例は、VDC を作成し、VDC コンフィギュレーション モードを開始する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice
Note: VDC creation is a time consuming process, please wait until the command completes
switch(config-vdc)#
```

次の例は、デフォルトではない単独のスーパーバイザ モジュール HA ポリシーを使用して VDC を作成し、VDC コンフィギュレーション モードを開始する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# vdc MyDevice ha-policy single-sup reload
Note: VDC creation is a time consuming process, please wait until the command completes
switch(config-vdc)#
```

次の例は、VDC を削除する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal
switch(config)# no vdc MyDevice
Deleting this vdc will remove its config. Continue deleting this vdc? [no] yes
Note: VDC deletion is a time consuming process, please wait until the command completes
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc</b>	VDC のステータス情報を表示します。



# vdc combined-hostname

デフォルト以外の VDC に対するコマンドライン インターフェイス (CLI) プロンプトを変更して、デフォルトの VDC 名およびホスト名が表示されるようにするには、**vdc combined-hostname** コマンドを使用します。デフォルト以外の VDC 名のみが表示されるように CLI プロンプトを変更するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**vdc combined-hostname**

**no vdc combined-hostname**

## 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

## サポートされるユーザーロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例は、デフォルト以外の VDC に対する CLI プロンプトを変更してホスト名が表示されるようにする方法を示したものです。

```
switch# configure terminal  
switch(config)# vdc combined-hostname
```

次の例は、デフォルト以外の VDC に対する CLI プロンプトを変更してホスト名が表示されないようにする方法を示したものです。

```
switch# configure terminal  
switch(config)# no vdc combined-hostname
```

# vdc resource template

VDC リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始するには、**vdc** コマンドを使用します。VDC リソース テンプレートを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**vdc resource template** *vdc-template-name*

**no vdc resource template** *vdc-template-name*

## 構文の説明

*vdc-template-name* VDC リソース テンプレートの名前を指定します。この名前は、長さが最大 32 文字で、大文字と小文字が区別されます。

## デフォルト

リソース	最小値	最大値
IPv4 マルチキャスト ルート マップ メモリ <sup>1</sup>	8	8
IPv6 マルチキャスト ルート マップ メモリ <sup>1</sup>	2	2
IPv4 ユニキャスト ルート メモリ <sup>1</sup>	8	8
IPv6 ユニキャスト ルート メモリ <sup>1</sup>	4	4
ポート チャネル	0	768
SPAN セッション	0	2
VLAN	16	4094
VRF	16	8192

1. ルート メモリの下限值および上限値は MB 単位です。

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

ネットワーク管理者

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>IPv4 ユニキャスト リソースのデフォルトの上限値が 256 MB から 8 MB に変更されました。</li> <li>IPv4 ユニキャスト リソースのデフォルトの上限値が 256 MB から 4 MB に変更されました。</li> <li>IPv4 マルチキャストおよび IPv6 マルチキャストのリソースが追加されました。</li> </ul>
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

**使用上のガイドライン**

このコマンドは、デフォルトの VDC（VDC 1）に限り使用できます。

Cisco NX-OS ソフトウェアに用意されているデフォルトの VDC リソース テンプレートは変更できません。

作成できる VDC リソース テンプレートの数は最大で 64 です。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

**例**

次の例は、VDC リソース テンプレートを作成または指定し、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal  
switch(config)# vdc resource template MyTemplate  
switch(config-vdc-template)#
```

次の例は、VDC リソース テンプレートを削除する方法を示したものです。

```
switch# configure terminal  
switch(config)# no vdc resource template MyTemplate
```

**関連コマンド**

コマンド	説明
<b>show vdc resource template</b>	VDC のステータス情報を表示します。

# vdc restart

HA の障害に伴って障害状態にある VDC を再起動するには、**vdc restart** コマンドを使用します。

**vdc vdc-name restart**

構文の説明	<i>vdc-name</i>	VDC の名前を指定します。
-------	-----------------	----------------

デフォルト	なし
-------	----

コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション
----------	-------------------

サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者
---------------	-----------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.2(4)	このコマンドが <b>reload vdc</b> コマンドに置き換えられました。
	4.2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルトの VDC (VDC 1) からのみ使用できます。 このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。
------------	--



## 注意

VDC を再起動すると、この VDC 上のすべてのトラフィックが中断されます。

例	次の例は、VDC を再起動する方法を示したものです。 <pre>switch# <b>configure terminal</b> switch(config)# <b>vdc TestVDC restart</b></pre>
---	---

関連コマンド	コマンド	説明
	<b>reload vdc</b>	現在の VDC を再起動します。
	<b>show vdc</b>	物理デバイス上のすべての VDC に関する情報およびステータスを表示します。

# vdc suspend

VDC の動作を一時停止するには、**vdc suspend** コマンドを使用します。VDC の動作を再開するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**vdc vdc-name suspend**

**no vdc vdc-name suspend**

構文の説明	<i>vdc-name</i> VDC の名前を指定します。				
デフォルト	なし				
コマンド モード	グローバル コンフィギュレーション				
サポートされるユーザロール	ネットワーク管理者				
コマンド履歴	<table border="1"> <thead> <tr> <th>リリース</th> <th>変更内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4.2(1)</td> <td>このコマンドが追加されました。</td> </tr> </tbody> </table>	リリース	変更内容	4.2(1)	このコマンドが追加されました。
リリース	変更内容				
4.2(1)	このコマンドが追加されました。				
使用上のガイドライン	<p>このコマンドは、デフォルトの VDC（VDC 1）からのみ使用できます。</p> <p>一時停止できるのは、デフォルト以外の VDC だけです。</p> <p>このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。</p>				
 <b>注意</b>	VDC を停止すると、この VDC 上のすべてのトラフィックが中断されます。				
例	<p>次の例は、VDC の動作を一時停止する方法を示したものです。</p> <pre>switch# configure terminal switch(config)# vdc TestVDC suspend</pre> <p>次の例は、VDC の動作を再開する方法を示したものです。</p> <pre>switch# configure terminal switch(config)# no vdc TestVDC suspend</pre>				
関連コマンド	<table border="1"> <thead> <tr> <th>コマンド</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>show vdc</b></td> <td>物理デバイス上のすべての VDC に関する情報およびステータスを表示します。</td> </tr> </tbody> </table>	コマンド	説明	<b>show vdc</b>	物理デバイス上のすべての VDC に関する情報およびステータスを表示します。
コマンド	説明				
<b>show vdc</b>	物理デバイス上のすべての VDC に関する情報およびステータスを表示します。				

■ vdc suspend